

平成26年1月20日
日本生命保険相互会社

浜松町駅前都市計画事業への参画について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は、浜松町駅前都市計画事業へ参画するべく、今般、株式会社大林組と共同で、国際興業株式会社所有の浜松町駅西側開発用地（東京都港区浜松町二丁目、B街区内7, 205.52㎡、以下「当用地」）を取得しました（持分割合…当社：80%、株式会社大林組：20%）。

当用地が位置するJR浜松町駅西側エリアは、バスターミナル、モノレール、地下鉄が整備され、都内でも有数のターミナル拠点ですが、国際化が進む羽田空港の玄関口としての期待の高まりから、緊急かつ重点的に市街地整備を推進するべく、地区計画（名称：浜松町駅西口地区地区計画）及び都市再生特別地区（地区名称：浜松町二丁目4地区）が都市計画決定されております。2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催も決定し、交通利便性の一層の強化、国際交流拠点機能の整備、都市防災機能の強化等、ビジネス商業エリアとしてのさらなる成長・発展が見込まれます。

当用地は長期間、駐車場として利用されておりましたが、当社は、これまで蓄積した不動産投資に対するノウハウ・経験等を活かし、行政機関や他の地権者の方々のご協力をいただきながら、商業施設やカンファレンスセンター等を含む複合オフィスの建設を進めます。こうした取り組みを通じ、活力のある街づくりに尽力してまいります。

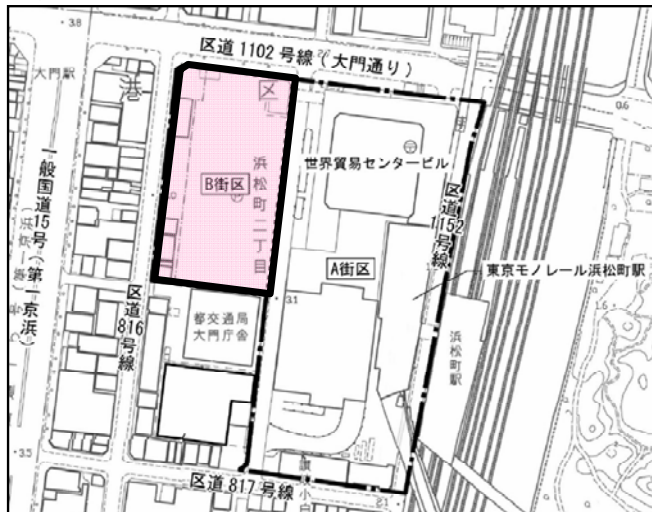
今回の事業参画は、当社にとって、平成21年5月の「日本生命丸の内1丁目プロジェクト（旧AIGビル建替計画）」（平成26年6月竣工、11月開業予定）以来の大型不動産投資となります。今後も、優良不動産への投資など積極的なインフラ投資を通じて、ご契約者利益の観点から長期・安定的な運用収益を確保するとともに、日本経済・産業の発展に貢献してまいります。

(ご参考)

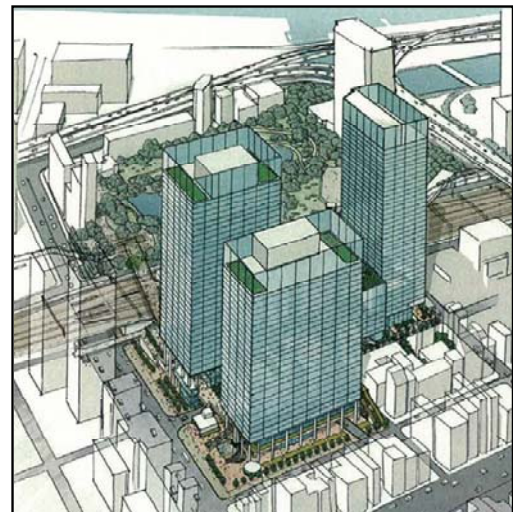
<浜松町二丁目4地区の都市計画概要>

	A 街区	B 街区
計画地	東京都港区浜松町二丁目	
都市再生特別地区の区域面積	約 2.3ha	約 0.9ha
敷地面積	約 21,050 m ²	約 7,640 m ²
主要用途	事務所 店舗 モノレール駅 バスターミナル カンファレンスセンター 医療センター 子育て支援センター 都市計画駐車場 等	事務所 店舗 コンベンションホール カンファレンスセンター 駐車場
床面積・高さ	約 270,000 m ² ・約 200m	約 99,000 m ² ・約 160m
予定スケジュール	平成 26 年度着工～平成 36 年度竣工予定 (解体工事の一部は平成 25 年度着手予定、現世界貿易センタービル高層棟の解体は平成 31 年度着手予定)	平成 26 年度着工～平成 29 年度竣工予定
主な事業主体	株式会社世界貿易センタービルディング 東京モノレール株式会社 東日本旅客鉄道株式会社	日本生命保険相互会社 株式会社大林組

<位置図>



<整備イメージ>



以上

H25-1267G, 広報室